

だんじょきょうどうさんかく

男女共同参画ってなあに？

～男女共同参画についての素朴なギモン～ Part4

男女共同参画社会ってどういう社会かみなさんご存知ですか？

姫路市が実施した市民アンケートでは、男女共同参画社会という言葉について「知っている」と答えた人が2割弱で、3割以上の方が「知らない」と答えています。以前よりは周知度は上がっていますが、まだまだ浸透していない現状です。

なんだか難しそうと思われる方も一緒に考えてみませんか。

男女共同参画社会ってどんな社会なの？

『男女共同参画社会』とは、男性と女性が互いにその人権を尊重し、喜びも責任も分かち合いつつ、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会のことです。



私たちは、無意識のうちに、「男だから、女だから」という理由で、何かをあきらめたり、我慢したりしていないでしょうか？性別によって生き方や人生の選択に制限を及ぼし、一人ひとりの能力や個性を発揮する機会を奪うことがあっては問題です。

男女共同参画社会の実現のためには、「男だからこうすべき、女だからこうあるべき」といった、性別で固定的に役割を決めつけてしまう意識に気付くことが大切で、その意識を社会全体で見直していく必要があります。

男女共同参画社会ってなぜ必要なの？



現在の日本では、日本国憲法をはじめさまざまな法律で「男女平等」が保障されています。しかし、職場や家庭、地域社会などあらゆる場面において、大事な意思決定の場に女性が加わることができなかつたり、男女間の不平等を感じたりすることもまだまだ多いのが現状です。それぞれの女性割合を例にあげてみますと、衆議院議員 11.3%、姫路市役所の管理職 3.4%、自治会長約 2%というように低い状況です。

「男女共同参画」によって「男女平等」の意識を社会に浸透させる必要があります。

また、急速に進む少子高齢社会に備えるためにも、これまで男性中心で支えてきた社会を女性の社会参画を進めることにより、男性と女性がともに支える仕組みを作ることが必要なのです。

※参考 衆議院議員：平成21年8月現在、姫路市役所の管理職：平成21年4月現在、自治会長：平成20年1月現在

裏面もご覧ください。



男女共同参画って女性のためだけじゃないの？

女性だけが得をして、男性にはメリットがないと誤解していませんか？

無意識のうちに「男は一家の大黒柱だ！」「男は弱みをみせられない」と男性が重荷を感じていることはありませんか。知らず知らずのうちに「男性とはこうあるべき」という意識にとらわれ、家庭を振り返る余裕を失い、家族との時間を持ってなくなっている人も多いのではないのでしょうか。

平成21年中の自殺者約3万人のうちの7割以上が男性でした。背景には「男だから・・・」という意識から、つらさや苦悩を抱えこんでいることが推察できます。

男女共同参画では、性別によって固定的に役割を振り分けてしまうことのない社会をめざそうとしています。そのために男女ともに自分の生き方への気づきも大切です、その社会の仕組みづくりも重要です。

少しずつですが、男性の働き方も柔軟になり、男性の家事や育児への参加が広がってきています。

女性のためだけでなく、私たちみんなにとって、男女共同参画はとても大切な問題なのです。



“あいめっせ”は姫路城の南、イーグレひめじ3Fです。



“あいめっせ”から最初の一步を♪♪♪

“あいめっせ”でお待ちしています。

どなたでも、ぜひお越しください。

男女共同参画について、まだまだ理解できない、また疑問に思った方は、“あいめっせ”と一緒に学んでみませんか。

あいめっせでは、男女共同参画社会について理解を深めるための講座を開催したり、男女共同参画についての図書の貸し出しもしています。

発行／姫路市男女共同参画推進課

姫路市男女共同参画推進センター “あいめっせ”

〒670-0012 姫路市本町 68 番地 290 イーグレひめじ 3F

TEL(079)287-0803 FAX(079) 287-0805

電子メール 男女共同参画推進課

あいめっせ

ホームページ 男女共同参画推進課

あいめっせ

danjosuishin@city.himeji.hyogo.jp

i-messae@city.himeji.hyogo.jp

<http://www.city.himeji.lg.jp/2870803>

<http://www.city.himeji.lg.jp/i-messae/>

姫路市男女共同参画推進センター

あいめっせ

I-messae

Himeji City Gender Equality Promotion Center